

## スポーツ・読書・食欲・健康

久 が 原 地 区 管 内	人口	男	12,876人
		女	13,170人
		計	26,046人
	世帯	11,735世帯	

平成18年9月1日現在

# かじはら

発行：わがまち大田久が原地区  
推進委員会  
編集：地域情報紙「くがはら」  
編集委員会  
事務局：大田区久が原特別出張所  
〒146-0085 大田区久が原4-12-10  
TEL (3752) 4271  
FAX (3752) 4514  
題字：三木兼吉

ふじ棚のある砂場や、カントリーハウスなど、児童公園は、幼児のお遊び場所として利用され、大きな設備はなく狭い敷地のため、大人の利用には不向きです。しかし、この「カントリーハウス」は大人も利用でき、「トリム」の公園となっています。

「トリム運動」は健康維持、体力増進、運動不足の解消的目的として、特に体の弱い人や運動の苦手な人も無理なく出

久が原二丁目児童公園は子どもたちには「カンガルー公園」として知られ、隣にある久が原保育園や近くにある天使幼稚園の子どもたちの遊び場所として、いつも子どもたちの声がにぎわっています。

## トリム運動のすすめ カンガルー公園で

十月一日は、ふれあい久が原（が久原小学校校庭で開かれます。日ごろ運動不足がちのお父さんお母さん、お子さんたちと一緒に一日汗をかきましょう。そしておじいちゃん、おばあちゃん、秋は冬に備えて体を鍛える季節です。日ごろから体を鍛えることによつて元気な体を維持しましょう。久が原特別出張所管内には3箇所の公園（東調布公園、千鳥いこい公園、久が原公園）、18箇所の児童公園、1箇所の児童遊園、2箇所の広場があります。児童公園は面積が狭く、ボール遊びや器具を使っての運動は出来ませんが、草や木が植えられそれぞれ特色のある場所となっています。散歩のついでにちよつと立ち寄つてみてはいかがですか。

秋です！  
体を鍛えましょう。1



南自治會

健康教室のご案内

## 健康教室に参加しよう

42年に日本で誕生したもの  
です。

この児童公園にはウォーミングアップやストレッチが出来るよう7組の施設(うんてい、平均台、平行台等)が用意されています。この設備を利用して、体の隅々の筋肉を無理なく動かし、ウォーミングアップし、公園の周囲をウォーキング・ジョギングなどの有酸素運動をおこない、また施設を利用してストレッチし、筋肉の強化や柔軟性をつけるという一連のプログラムを、自分に合わせて行うことが出来ます。

トリム運動の効果は、  
1.一週間に二~三回くらい定期的に続けることによつ

3.肩こりや腰痛の解消、血栓の安定化。

4.ストレスの発散にも効果がある。

運動不足の方、運動の苦手な方は、ぜひ一度、カントルー児童公園のぞいてみてください。そして自分が出来る範囲で「トリム」を試みていかがですか。(小原洪一)

▼トリム (TRIM)  
「バランスを保つ」という意味のノールウェーの造船用語。  
心身ともにバランスの取れた健康づくりを願つて、元気な日々を過ごすために、自分自身を調整することを言います。

私の健康法

署

毎年同時期に受ける健康診断は、いつも「異常なし」でした。健康のバロメータを知り、医師のアドバイスも受けられるので、健康診断は大切にしています。今まで病気もせず、元気に過せて来たことを改めて振り返ってみますと、体を動かすことが大好きな性分であることと、生活のモットーを「他人に優しく自分に厳しく」として、出来ないまでも多少自分を律して来たからかもしれません。

三十代から始めた水泳は今だに楽しんでいて、還暦を記念して出場した区民水泳大会では、二つの金メダルをいただくことが出来ました。同じ頃、資格を取得して以来週二回の水泳コーチをしていきます。現在は生涯水泳をめざして、指導の為の引き出しを少しでも多く持ちたいと、練習に余念がありません。

大田区体育指導員在任中、「区民スポーツまつり」の地域対抗綱引き大会では、世話をさせていただきましたが、その流れで、女性だけのチームが出来、私も選手の一

人です。今年は都大会優勝のチャンスです。練習に熱が入っている昨今です。

- ・ クラシックバレエフォーラム
- ・ ぴーす幼児体操
- ・ エアロビックスダンス
- ・ リラクゼーションストレッチ
- ・ ナチュラルダンスエクササイズ
- ・ 体操同好会
- ・ ヨーガ

問合せ先 久が原南自治会館  
(3753) 5-1333

週三日のフルタイムの仕事、水泳、綱引き、消防団、自治会、特に地域のことに関しては、ご迷惑をおかけしながらの忙しい毎日です。健康であることの幸せと、家族の協力に感謝して、これからも、運動、食事、休養に気をつけ、充実した日々を過していくからと願っています。

食事には気を使っています。  
基本的には良質のお水を多めに飲み、朝・昼食はしつかり、夕食は簡単に、年と共に、魚、野菜を多くいただいています。その中で、自家製「元気の素」は毎日取っています。名前の如く日々の活力源として欠かせません。煮干、小麦胚芽、黄粉、ビール酵母、黒ごま、青のり、干えび、緑茶等を粉にして、はちみつとヨーグルトと共にいただいています。

- ・会員の方も参加出来ます。
- ・このほかに、文化教室では
- ・タップダンス
- ・健美リズム体操

などを会館一階の広間で、熱心に学んでいます。どの教室も幼稚から中高年・シニアまで幅広く受け入れています。



